

群馬県立高崎商業高等学校（定時制）

学校評価一覧表

（令和7年度版）

（別紙様式）

羅 針 盤			方 策	点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価
評 価 対 象	評 価 項 目	具体的数値項目		自己評価	外部アンケート等	総合		
Ⅰ 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	(1)「先生は生徒一人一人を理解してくれている」「長所に着目した指導をしてくれている」と感じている生徒および保護者が60%以上である。 (2)挨拶やマナーが向上したり、言葉遣いが丁寧になったと感じている生徒が50%以上である。 (3)定時制に入学して自己有用感が高まったと感じている生徒の割合は60%以上である。	・個人面談や生徒観察・検査等を通じて生徒理解を図る。 ・全職員で丁寧な指導および情報を共有する。 ・平常時の連絡や保護者会等を通じて保護者との連携・情報共有を図る。 ・生徒との信頼関係を構築した上で、社会で必要なマナーや言葉遣い等の指導を推進する。 ・登校時に担当職員が生徒を迎えることで、挨拶を含めたコミュニケーションを図る。 ・学校行事や生徒会活動、LHR、部活動など、特別活動の充実を図る。 ・行事に対し消極的な生徒に対し、参加しやすい雰囲気づくりに ・授業やHRを活用し資格取得を喚起する。また、授業において取得に向けた内容の工夫を行う。 ・補習や部活動を通じて、きめ細やかな指導を徹底する。					
	2 資格取得推進に向けた指導を行っていますか。	(4)資格取得に向けた指導に満足している生徒が60%以上である。	・進路通信を定期的に発行し、LHR等で活用して情報提供・支援を行う。 ・ハローワークを活用した求人情報の提供を行う。					
	3 就業支援や職業教育の推進に向けた指導を行っていますか。	(5)就業情報の提供や就業支援に向けた指導に満足している生徒が60%以上である。	・交通安全教室を年2回、交通用具点検を年3回実施する。 ・HRや行事時に、交通安全に係る話題を提供する。					
	4 交通安全意識向上のための指導を行っていますか。	(6)交通安全に十分に注意して登下校している生徒が70%以上である。						
Ⅱ 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	5 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	(7)「授業が分かりやすい」と思っている生徒が70%以上である。	・生徒の実態に応じた分かる授業の実践、ICT機器の活用、及び授業改善に努める。 ・個に応じた授業を心掛ける。					
	6 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	(8)単位未修得者は、全生徒の10%以下である。（休学を除く） (9)いずれかの検定に合格する生徒が50%以上である。	・適宜、補習等を実施することで、学習進度の遅い生徒を支援する。 ・習熟に差のあるクラスにおける指導方法の工夫を図る。 ・年間を通して、検定への受験喚起及び支援を行う。 ・ポスター掲示や呼びかけ等で検定試験受験への意欲を高める工夫を実施する。					
Ⅲ 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	7 組織的・継続的な指導を行っていますか。	(10)登校時指導を登校日の90%以上実施している。	・年度当初に意思統一を行い、副担任を中心とした職員による登校時の生徒観察・声かけを実施する。					
	8 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	(11)いじめの未然防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていると思っている生徒が60%以上である。	・教育相談会を定期考査後に実施する。 ・生活アンケートを年3回実施する。 ・いじめを許さない雰囲気を組織的に構築する。					
	9 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	(12)欠席・遅刻をする生徒が20%以下である。 (13)学校生活が充実していると感じている生徒が70%以上である。	・登校時指導を実施する。 ・全体指導だけでなく、個別に欠席や遅刻防止に向けた指導を行う。 ・個に応じた指導を実施する。 ・学校行事の充実を図る。					
Ⅳ 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	10 計画的な指導を行っていますか。	(14)学校から提供される情報が役立つと思っている生徒が70%以上である。	・HRや授業を通して、社会的に自立するために必要なデータを提供する。 ・教育相談会を定期考査後に実施し、生徒の実態把握に努め、指導の充実を図る。					
	11 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	(15)自分の適性を理解している生徒が60%以上である。 (16)自らの進路について改めて考えるようになった生徒が60%以上である。	・進路適性検査を実施し、自己理解を深める。 ・キャリアパスポートを活用して具体的な目標設定、及び行動につなげる。 ・外部講師による進路講演会を実施する。 ・4年生進路決定者による進路体験を下級生と共有する行事を実施する。					
Ⅴ 開かれた学校づくりに努めていますか。	12 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	(17)保護者会に積極的に参加している保護者が60%以上である。 (18)学校公開を2回以上実施している。	・日頃から保護者の要望に柔軟に対応する。 ・公開授業を計画的に実施する。 ・定時制Webページを充実させ、積極的に情報発信する。					
Ⅵ 教育デジタル化に努めていますか。	13 ICTを活用した指導を行っていますか。	(19)ICT機器を活用した授業に、生徒の60%以上が満足している。	・校内研修を実施し、教員のICT機器に対する習熟と活用法の共有を図る。					
	14 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	(20)ICTを活用したアンケートを3回以上実施している。 (21)会議や打ち合わせ、文書処理など多様な業務において、ペーパーレスを実施している。	・GoogleFormsの積極的活用を推進する。 ・kinakoを活用した校内環境の充実を図る。 ・メールやネットワークを活用した文書の受け渡しを実施する。					